

事務事業チェックシート

事務事業No 370 事業名 歯科保健事業(歯周病検診)

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	2	成人保健対策の推進

事業種別	継続		
事業期間	永年		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	地域保健課	松浦 英夫	488-5119
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		成人保健対策費	
	大事業		成人保健対策事業	
中事業		歯周疾患検診		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 歯の喪失の主要な原因疾患である歯周病を検査し、検査結果に基づいた適切な保健指導を行い生活習慣の改善をはかり、高齢期においても健康を維持し、食べる楽しみを享受する。		全体事業概要 健康増進法に基づき、満40歳、50歳、60歳、70歳の市民を対象に「節目検診」として、和歌山県内の歯科医院において歯周病検診を実施(和歌山県歯科医師会に業務委託)周知については、年度当初4月の市報わかやま「健康事業のお知らせ」の成人事業、各種検診として広報している。対象者は、自己負担はなく各自県内の医療機関(歯科医院)で直接受診する。			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
・満40、50、60、70歳になる年に1回ずつ、県内の実施歯科医院で歯周疾患検診を行う。 ・年度始めに市報にて、成人保健事業の案内のなかで歯周疾患検診の案内を掲載。 満40歳の健康手帳対象者に案内を同封し勧奨。		・満40、50、60、70歳になる年に1回ずつ、県内の実施歯科医院で歯周疾患検診を行う。 ・年度始めに市報にて、成人保健事業の案内のなかで歯周疾患検診の案内を掲載。 満40歳の健康手帳対象者に案内を同封し勧奨。	・満40、50、60、70歳になる年に1回ずつ、県内の実施歯科医院で歯周病検診を行う。 ・年度始めに市報にて、成人保健事業の案内のなかで歯周病検診の案内を掲載。 集団のガン検診実施時に勧奨チラシを配布。	・満40、50、60、70歳になる年に1回ずつ、県内の実施歯科医院で歯周病検診を行う。 ・年度始めに市報にて、成人保健事業の案内のなかで歯周病検診の案内を掲載。 集団のガン検診実施時に勧奨チラシを配布。	・満40、50、60、70歳になる年に1回ずつ、県内の実施歯科医院で歯周病検診を行う。 ・年度始めに市報にて、成人保健事業の案内のなかで歯周病検診の案内を掲載。 集団のガン検診実施時に勧奨チラシを配布。	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	6,251	4,273	5,525	3,183	4,325	3,921	4,324		4,324	
伸び率(%)	-	-	▲11.6%	▲25.5%	▲21.7%	23.2%	▲0.0%	▲100.0%	0.0%	-
人件費										
正規職員	3,616	3,582	3,502	3,220	359	3,454	3,641			
正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0			
小計	3,616	3,582	3,502	3,220	3,359	3,454	3,641			
国庫支出金										
県支出金	2,974	2,344	2,630	1,514	2,058	2,058	2,058		2,058	
市債										
その他										
一般財源(税等)	3,277	1,929	2,895	1,669	2,267	1,863	2,266		2,266	
所要人数(人)										
正規職員	0.49	0.47	0.47	0.41	0.42	0.43	0.46			
正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0				
主な予算内訳	歯周疾患検診委託料4,320千円等									

3 目標及び実績

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度				
		目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値	達成度(%)			
活動指標 受診者数	人	1,300	888	68.3%	1,300	662	50.9%	1,300	816	62.8%
		目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値	達成度(%)			
		50	4.9	9.8%	50	3.6	7.2%	50	3.9	7.8%
成果指標 受診率	%	50	4.9	9.8%	50	3.6	7.2%	50	3.9	7.8%
		目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値	達成度(%)			

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	/		○	/
	縮小	/		/	/
	廃止	/		/	/
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	国が定める健康増進法に基づく事業であり、生活習慣病の予防等にも効果があることから引き続き実施したい。
見直し・改善内容	歯の健康への意識付けの意味もある節目年齢での実施で、重要と考える。